「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会ニュース

「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会
〒466-8655
名古屋市昭和区妙見町19-2
愛知県保険医会館内
TEL；(052)832-1349
FAX；(052)834-3584

請願署名57,700筆を超える(12/17現在)
協力いただいたみなさんの声で歯科医療の改善を!!

「保険で良い歯科医療」の実現を求めて，6月から取り組んできた請願署名が12月17日現在，57,700筆を超え，目標の60,000筆まで残り2,300筆弱に迫っています．

集められた請願署名は，これまでの国会行動を通じて約40,000筆を提出済ですが，来年1月に予定する国会行動で，すべての署名を提出します．

目標まであと少しです．歯科医療改善を願う私たちの声を，国会に届け，診療報酬の改定など歯科医療に対する施策に反映させるようがんばりましょう．

「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名集約状況（12月17日現在）

合計	57,766筆
愛知県保険医協会	38,540筆
企業・団体の協力	6,933筆
愛知民医連	8,863筆
その他の連絡会参加団体	3,430筆

各団体の取り組み紹介

みなと歯科診療所

みなと医療生協では，月１回東海通アピタ店で健康チェックを組合員が実施していますが，10月16日には署名行動で便乗させていただきました．歯科医師，歯科衛生士，歯科技工士の参加に組合員も大喜び．毎月参加してほしいとの声も．歯科相談と署名宣伝を行いました．

この日は職員一斉宣伝行動で，病院・薬局前や生協の班会に参加し，署名のお願いや，歯科の実情をお知らせしました．

11/8イイハデー栄で207筆の署名を集めました

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会では，11月8日（日）のイイハデーに，午後1時から名古屋・栄バスターミナル北側で「保険でより良い歯科医療」街頭宣伝を行いました．

当日は天候にも恵まれて27人が参加し，1時間余りで，保険で良い歯科医療の実現を求める署名を207筆を集めました．また，チラシなども500枚以上を配布しました．

街宣では，大藪憲治愛知連絡会会長をはじめ，江原雅博副会長・全国連絡会副会長や橋詰義幸愛知県保険医協会理事などが交代でマイクを握り，過去30年間にわたり新しい治療法がほとんど保険導入されていないこと，医療保険の歯科診療報酬も技術料評価が低く抑えられている状況を道行く人々に訴えました．

また過酷な勤務と低収入により離職を余儀なくされている歯科技工士や，雇用面で不安を抱えている歯科衛生士の実態も紹介しながら，患者も歯科医療従事者も歯科医療の改善を求めていると，署名への協力を訴えました．

当日は，歯科医師による歯の健康相談や，簡易測定器を使用した口臭チェック，ガムによる咀嚼力チェック，歯周病チェックのコーナーを設け，歯の健康の大切さも呼びかけました．

上）歯科医療の現状を市民に訴える大藪憲治会長
中）署名の訴え
下2枚）健康相談，歯の健康チェックコーナーの様子

10・25全国歯科決起集会418人 銀座マリオン前の街宣に230人

10月25日（日），東京・国際交流館国際会議場で「保険で良い歯科医療を10・25決起集会」が開催されました．集会には，38都道府県から歯科医師・医師161人，歯科衛生士51人，歯科技工士25人など総勢418人が参加しました．

集会に支持賛同を表明した国会議員は衆・参両議員71人．医療界・歯科医療界からは，日本歯科医師会をはじめ各地の歯科医師会や歯科技工士会，歯科衛生士会，日本補綴学会，医師会や患者団体，そのほかに，ケーシー高峰さんや大谷昭宏さんなどの著名人からも賛同の表明とメッセージが寄せられました．

集会では，全国保険医団体連合会歯科代表の宇佐美宏氏から「患者さんは『保険のきく治療を拡げてほしい』と願っています．しかしその一方，『お金がかかるから』などの理由で受診を控えているという現実があります．歯科医師にも『ワーキングプア』が拡がり，私立歯科大学・歯学部の6割で定員割れが起こっています．また，歯科技工士や歯科衛生士の地位や技術が正当に評価されていない問題もあります．国民の前にこのような歯科医療の現状を明らかにして，運動を盛り上げていくことが重要です．」と基調提案が行われました．

その後リレートークとなり，各地での取り組みが発表されました．「口から見える格差と貧困ー歯科酷書」など患者さんを取り巻く状況や，歯科技工士の実態，宮城県での自治体意見書採択の取り組み，兵庫県での「保険でより良い歯科医療」連絡会結成などについて報告されました．愛知からは大藪憲治連絡会会長が，請願署名の取り組みを自身の経験から報告しました．

フロアからの報告，発言の後，最後に，2010年診療報酬改定で10%以上の改善を求める決議が採択され，集会は終了しました．

集会に先立ち，東京・有楽町マリオン前で街頭宣伝・署名行動が行われました．

愛知県からは，25人が参加して（全国から230人），市民に歯科医療の現状を訴え，約1時間で172筆の署名を集めました．

参加者から当日の感想が寄せられているので，以下に紹介します

銀座マリオン前で署名の協力を訴えました．連絡会も横断幕を持って参加しました．

あじま歯科＜歯科衛生士＞ 石川清子さん

東京についてすぐ銀座マリオン前で街頭署名宣伝行動．小雨の中，先生方が順番にマイクを持ち今の歯科の厳しい現状を訴えられました．通行人は足早で聞いてもらえないようでしたが，立ち止まって署名してくださる人もいてうれしかったです．その後の国際会議場での集会では，参加者の熱い思いが伝わり，貴重な体験ができた1日でした．

北医療生協組合員＜歯みがきセミプロ＞ 日比野利枝さん

10月25日（日）の集会では，歯科技工士の場合，義歯の製作技術料が正当に評価されなく，安全性や品質に不安のある外国への受注が行われ，そのため離職が増加している．このままでは将来国内で入れ歯を作ることができなくなる等，報告がありました．「口から見える格差と貧困」という報告では，今まで見たこともないほどひどい口腔内の事例が何例も紹介され，経済格差が広がり歯科を受診できない人が増えているとの報告がありました．誰もが安心して歯科を受診できるようにするにはどうしたらいいのか考えさせられる集会でした．

自治体意見書採択の運動の状況

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会では，各自治体に国への意見書を出すよう陳情要請を行っています．

2009年11月現在，29都道府県で6県議会，399市町村議会で採択されています．

全国連絡会は2009年末までに，全国の過半数の自治体で採択されるよう運動を強めることを呼びかけています．

愛知県では，下記の通り**8市5町**で採択されています．

名古屋市，西尾市，大府市，知立市，愛西市
清須市，北名古屋市，豊山町，大口町，扶桑町
蟹江町，阿久比町　　新城市（趣旨採択）

兵庫県で連絡会が発足

全国ごう番目

11月8日のイイハデーに，「保険でより良い歯科医療を」兵庫連絡会の結成総会が，歯科医師・市民ら90人の参加で開催されました．兵庫連絡会は，東京・千葉・愛知・長野に続き，全国で5番目の連絡会となります．

愛知連絡会は，結成総会をお祝いするメッセージを，大藪憲治会長名で送りました．